

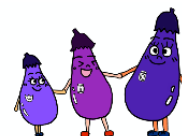
# 南っ子だより<sup>13号</sup>

飽田南小学校だより

令和8年3月25日(水)

文責:松永 和宏(校長)

学校教育目標 人を大切にし 健やかで よく学び けじめのある 南っ子の育成  
～こどもが主役 笑顔があふれ、安心して過ごせる学校づくり～



## 1年間、ありがとうございました

3月24日(火)、本校で修了式がありました。

学年代表がそれぞれ修了証を受け取った後、学校長の話、そして4年生と1年生の代表児童がそれぞれ振り返りを発表しました。読書量が増えたことや、生活科でリース作りを頑張ったことなど発表してくれました。

それから春休みのくらしについて担当が話した後、教室に帰って大掃除、各学級で通知表+修了証を一人ひとり受け取りました。最後に担任から話があり、11時30分ごろ下校しました。

保護者の皆様、地域の皆様におかれましては、本年度も本校の教育にご理解、ご支援いただきありがとうございました。お陰様で子どもたちは今日の日を迎えることができました。

生徒指導主任より、子どもたちに「南っ子全員がいのちを持ってそろうこと」を宿題として出されました。言い換えると、春休みの間も安全に気を付けて過ごしてくださいということです。年度替わりで気ぜわしいところもありますが、子どもたちは落ち着いて新年度を迎えてほしいと思います。

## 卒業証書授与式がありました

3月19日(木)、本校で第70回卒業証書授与式を挙行了いたしました。

以前お知らせしたように、本校は来年度創立150周年を迎えます。なのに半分以下の70回なのはなぜ?となるのですが、これは昭和30(1955)年、それまでの「藤富小」から現在の「飽田南小」に呼称が変わってからのカウントのためだそうです。

本年度は40人の児童が本校を巣立っていきました。終始とても立派な態度で、呼びかけにも心がこもっており感動的な式となりました。私も一人ひとりに証書を渡しましたが、どの卒業生も背筋を伸ばし、きちんと目を合わせて受け取ってくれました。式辞では「挑戦すること」と「広い世界を見ること」の大切さを伝えさせていただきました。卒業生の保護者の皆様、来賓の皆様、ご臨席いただきありがとうございました。



卒業式、修了式でも触れた校庭の桜、  
熊本は開花宣言が出ましたが、本校の  
桜はまだつぼみです。もうちょっと待た  
なきゃいけないかな。